

地域に寄り添う 江古田図書館

江古田図書館は、1986(昭和61)年に、中野区7番目の図書館として開館しました。その成り立ちは、「この地に図書館が欲しい」と尽力された、地域の方々抜きには語れません。

どんな図書館にするべきか、外観や内部の構造はどうするか……。そうした議論が多く交わされ、専門家を招いての勉強会や、ほかの図書館への見学会なども行われました。

図書館設立後も、「江古田図書館に親しむ会」として、地域の方々が運営や企画に参加されました。江古田地区で活躍する方々が講師となって講演を行う「おしゃべり講座」が長く行われていたほか、現在も閉館間際に流れている音楽は、地域の方々が作ったオリジナル曲です。



7番目にできた江古田図書館、入口横にある石碑を横から見ると、「7」の形になっています。



- 図書館へのアクセス
- ・地下鉄大江戸線新江古田駅より徒歩12分
 - ・西武新宿線沼袋駅より徒歩15分
 - ・京王バス(中92系統)
 - ・丸山営業所(車庫)より徒歩2分
 - ・関東バス(中41系統)
 - ・丸山営業所(車庫)より徒歩2分

江古田図書館は静かな住宅地の中にある図書館です。哲学堂公園や江古田の森公園など、緑豊かな大きな公園が近くにあり、高齢の方から親子連れまで、毎日様々な人が訪れます。

住宅街にあり、駅からも遠いので、初めて来館する方の為に、行き方のポイントをお伝えします。

- ・沼袋駅からの場合は、駅前の商店街を北に向かい、新青梅街道を右折、第七中学校の角を左折して、次の十字路を右折すると到着します。
- ・新江古田駅からの場合は、駅の近くにある江古田通りを南に10分程進み、消防署を越えて一本目の十字路を左折すると右手に見えてきます。

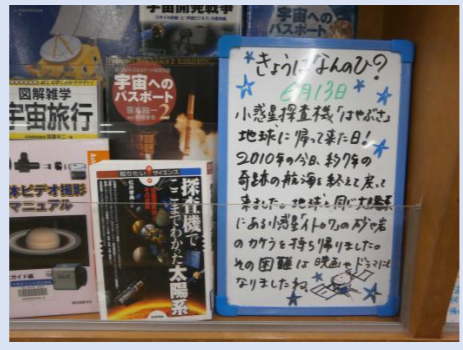
バスを利用される場合は、丸山営業所が最寄の停留所となります。図書館まで近くて便利です。

色々な展示やイベントを行って、皆様の来館をお待ちしています。よかったら一度、遊びに来てください。

江古田図書館では、さまざまな情報提供を行っています！

「今日は何の日」

入り口を入ってすぐ右手には、様々な特集のコーナーがあります。その日あった出来事などを紹介し、関連資料を揃えた「今日は何の日」は、毎日、作り変えています。他にはトピック・コーナー、新刊コーナー、一般展示、「大人に読んで欲しい子どもの本」等が並んでいます。



「ガラス展示」

階段の踊り場には、大きなガラスケースがあり、月替わりで展示を行っています。展示内容は様々で、本を並べるだけでなく、視覚的にも楽しんでもらえるよう工夫をしています。

三月にはお雛様が並びますが、これは地域の方から寄贈いただいた年代物。図書館と地域の方々の繋がりを感じます。



「個性ある図書館」展示

二階では医療、健康に関する「個性ある図書館」展示を行っています。ダイエットや生活習慣という身近なものから、認知症やがん等の幅広いテーマを扱い、二カ月ごとに新しい内容の展示が加わります。江古田図書館作成のパスワード(調べ方案内)や地域の医療情報も置いてあります。



イベントを紹介します！

わくわくえほんタイム

春の「こどもの読書週間」と秋の「読書週間」中はいつでも、図書館員が、お子様を対象に、絵本の読み聞かせを行っています。読んでほしい本を選んだら、気軽に図書館員へ声をかけて下さい。大型の絵本や紙芝居もあるので、色々な本に触れて楽しみましょう！



この記事は江古田図書館が作成しました。

※ 本誌の掲載内容・お知らせ情報は記事作成当時のものです。